

令和元年度 産総研 材料・化学シンポジウム

『21世紀の化学反応とプロセス – 「橋渡し」の次のSTEPへ：企業連携の拡充に向けて』

主催：(国研) 産業技術総合研究所

協賛：(公社) 日本化学会、(公社) 有機合成化学協会、(一社) 触媒学会、(公社) 化学工学会、(公社) 高分子学会、(公社) 日本生物工学会、(公社) 日本油化学会、光化学協会、(公社) 新化学技術推進協会 (JACI)、以上予定

日時：令和2年 2月14日(金)、12:30~18:30

会場：つくば国際会議場中ホール 300 (茨城県つくば市竹園 2-20-3)

(<http://www.epochal.or.jp/index.html>)

プログラム

12:30~13:20 ポスターセッション

13:20~13:25 開会挨拶

13:25~14:10 特別講演 1 街を森にかえる<環境木化都市>実現に向けて W350計画
(住友林業(株)筑波研究所) 中嶋 一郎 所長

14:10~14:30 一般講演 1 「なのセルロース工房」での取り組み
(機能化学研究部門) 遠藤 貴士 研究グループ長

14:30~14:50 一般講演 2 「材料診断プラットフォーム」での取り組み
(機能化学研究部門) 水門 潤治 研究グループ長

14:50~15:10 一般講演 3 光応用技術に基づく「スマクティブ材料」の創製
(機能化学研究部門) 松澤 洋子 研究グループ長

15:10~15:50 ポスターセッション・休憩

15:50~16:35 特別講演 2 素材・化学産業における新事業創出
(ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター(株)、UMI) 月丘 誠一 代表取締役

16:35~16:55 一般講演 4 バイオベース原料からブタジエンへの変換触媒の開発
(触媒化学融合研究センター) 藤谷 忠博 総括研究主幹

16:55~17:15 一般講演 5 二酸化炭素接着法による樹脂多孔体製造技術の開発
(化学プロセス研究部門) 相澤 崇史 上級主任研究員

17:15~17:20 閉会挨拶

17:30~18:30 懇親会 (つくば国際会議場 3階小会議室)

参加費：講演会・ポスターセッション無料、意見交換会 2,000円 (当日受付で申し受けます)

問い合わせ先：産業技術総合研究所 機能化学研究部門長室 (Tel: 029-862-6792、E-mail: isc-web-ml@aist.go.jp)

申し込み方法：下記のホームページをご参照下さい。

<http://unit.aist.go.jp/ischem/index.html>

申し込み締切：令和2年1月31日(金)。当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いいたします。